

令和2年度

筑波大学東京キャンパス

社会人のための夜間大学院



人文社会ビジネス科学学術院

Graduate School of Business Sciences, Humanities and Social Sciences

ビジネス科学研究群

Degree Programs in Business Sciences

博士前期課程 Master's Program

経営学学位プログラム(2年)

Master's Program in Business Administration(Two years)

法学学位プログラム(2年)

Master's Program in Law(Two years)

博士後期課程 Doctoral Program

経営学学位プログラム(3年)

Doctoral Program in Business Administration(Three years)

法学学位プログラム(3年)

Doctoral Program in Law(Three years)

専門職学位課程

Professional Degree Programs

法曹専攻/法科大学院(3年)

Law School Program(Three years)

国際経営プロフェッショナル専攻/MBA-IB(2年)

MBA Program in International Business(Two years)

人間総合科学学術院

Graduate School of Comprehensive Human Sciences

人間総合科学研究群

Degree Programs in Comprehensive Human Sciences

博士前期課程 Master's Program

スポーツウエルネス学学位プログラム(2年)

Master's Program in Sport and Wellness Promotion(Two years)

カウンセリング学学位プログラム(2年)

Master's Program in Counseling(Two years)

リハビリテーション科学学位プログラム(2年)

Master's Program in Rehabilitation Science(Two years)

博士後期課程 Doctoral Program

スポーツウエルネス学学位プログラム(3年)

Doctoral Program in Sport and Wellness Promotion(Three years)

カウンセリング科学学位プログラム(3年)

Doctoral Program in Counseling Science(Three years)

リハビリテーション科学学位プログラム(3年)

Doctoral Program in Rehabilitation Science(Three years)



人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 スポーツウエルネス学学位プログラム【博士前期課程】

※本学位プログラムは、令和元年度以前の「人間総合科学研究科スポーツ健康システム・マネジメント専攻(修士課程)」に相当します。

過去の応募状況、修了状況については、当該専攻の情報をういています。

Webサイト <http://www.shp.taiiku.otsuka.tsukuba.ac.jp/>

特色

本学位プログラムは、スポーツと健康の相乗的効果を基本理念にして、スポーツプロモーションとヘルスプロモーションの2分野で編成されています。スポーツプロモーション分野には、スポーツプロモーション領域と、スポーツマネジメント領域の2領域があり、ヘルスプロモーション分野には、ヘルスプロモーション領域と、ストレスマネジメント領域の2領域があります。いずれの分野も、現代社会に直結した課題に取り組んでいます。

領域・教育方法

(1) スポーツプロモーション領域

スポーツプロモーション論、スポーツイベント論を中心に、スポーツ推進の理念、目的、内容、課題と方法について検討するとともに、必要な資源とシステムの開発やスポーツによる政治、経済、文化等の社会的プロモーション等について教育研究を行います。

(2) スポーツマネジメント領域

スポーツマネジメント論、高度競技スポーツマネジメント論を中心に、スポーツ愛好者組織とクラブマネジメント、競技スポーツ組織について検討するとともに、国際競技力開発や普及・推進のためのシステム編成とそのマネジメント等について教育研究を行います。

(3) ヘルスプロモーション領域

ヘルスプロモーション論、健康開発プログラム論を中心に、健康づくりのための政策課題と社会計画のデザイン、地域システムの編成を検討するとともに、多様な社会的環境と生活スタイルに対応した健康開発プログラム等について教育研究を行います。

(4) ストレスマネジメント領域

ストレスマネジメントシステム論、コミュニティメンタルシステム論を中心に、健康行動としてのストレスマネジメントの在り方や技法とシステム化を検討するとともに、個人をとりまく社会環境要因が個人の健康に影響を及ぼすという視点から、コミュニティメンタルヘルスについて教育研究を行います。

応募状況

平成30年度

入試種別	募集定員	志願者数	合格者数	入学者数
推薦	8	16	7	7
一般	16	31	17	16

令和元年度

入試種別	募集定員	志願者数	合格者数	入学者数
推薦	8	22	9	9
一般	16	37	17	16

令和2年度

入試種別	募集定員	志願者数	合格者数	入学者数
推薦	8	7	6	6
一般	16	27	18	18

※スポーツプロモーションコースとヘルスプロモーションコースを合わせて24名の定員となります。

修了状況

スポーツ健康システム・マネジメント/スポーツプロモーションコース

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
体育学	14	13	12
保健学	0	0	0

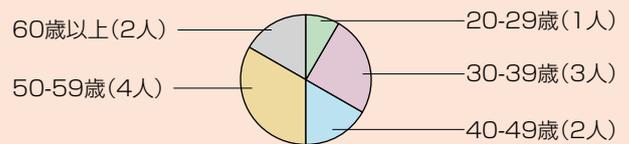
スポーツ健康システム・マネジメント/ヘルスプロモーションコース

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
体育学	1	3	0
保健学	11	9	10

入学者関係データ 令和2年度

スポーツプロモーションコース入学者/12名(男性7名,女性5名)

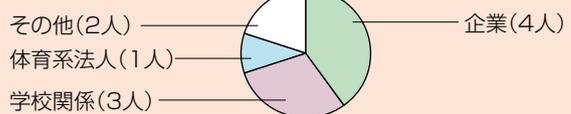
①年齢分布(平均年齢48.2歳)



②出身学部等

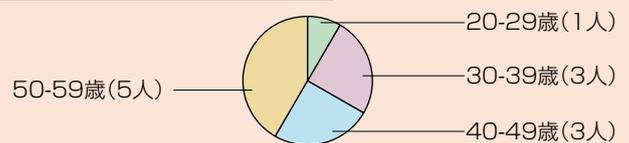


③勤務先状況

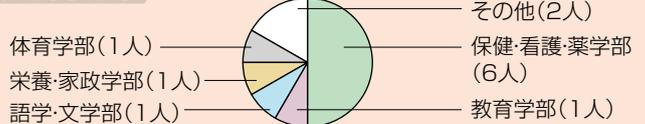


ヘルスプロモーションコース入学者/12名(男性6名,女性6名)

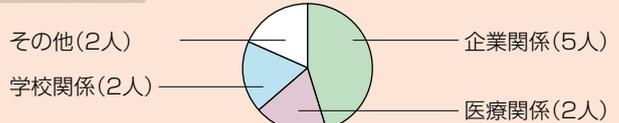
①年齢分布(平均年齢43.6歳)



②出身学部等



③勤務先状況



人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 スポーツウエルネス学学位プログラム【博士後期課程】

※本プログラムは、令和元年度以前の「人間総合科学研究科スポーツウエルネス学学位プログラム(3年生博士課程)」に相当します。

過去の応募状況、修了状況については、当該プログラムの情報を用いています。

Webサイト <http://www.shp.taiiku.otsuka.tsukuba.ac.jp/>

特色

本学位プログラムは、社会人を対象としてスポーツウエルネス領域に係る国内外の重要課題解決のために、博士レベルの高度な専門知識を保有した上で、イノベーションが必要な難度の高い課題解決を推進できるマネジメント能力を併せ持つ高度専門職業人を養成することを目的としています。

近年、スポーツウエルネス領域で国際的な活躍をする人々が注目される一方で、多くの課題も見受けられます。例えば、日本の地域あるいは企業等でさまざまな関連施策が成果につながらない要因の一つは、このようなスポーツウエルネス領域におけるより高度な専門性とマネジメント能力を併せ持つ人材が不足していることにあると考えられます。

そこで、本学位プログラムは、日本と世界の未来のために、スポーツウエルネス領域に必要な人材、すなわち、スポーツウエルネスにかかわる諸課題を包括的、組織的に解決する課題解決力およびマネジメント能力を修得した高度専門職業人を育成するという使命を担うために新たに平成28年4月に設立されました。

本学位プログラムを修了し、力をつけた人材が国内外の産学官のさまざまな責任ある立場でリーダーシップを発揮し、周りの高度専門職業人と連携し、イノベーションを起こしていくことが期待されます。

教育方法

(1) 課程を通して修得すべき知識・能力

高度な研究力とマネジメント力を併せ持った高度専門職業人の育成のために、基礎科目、演習のほかに、課題解決型プロジェクトワークを導入し、プロジェクト推進力と解決力を養います。

(2) 指導体制

1人の学生に対して3名のアドバイザーグループを設置し、複数指導体制を整えます。

(3) 学位授与のプロセス

各学年で定期的開催する研究報告会にて、次の段階に進めるか否かの可否判定を行います。この可否には、単位の取得、学会発表や研究誌投稿などの達成すべき課題も含めます。これにより、学位授与までのプロセスを明確化にすることで、段階的な研究指導を実現します。

(4) 学位授与の方針

筑波大学大学院学則に規定された、博士課程の修了に必要な要件を満たした上で、スポーツウエルネス領域において、以下に示す能力を有することが最終試験によって認定された者に学位(博士(スポーツウエルネス学))を授与します。

- ① 高度な課題解決力の向上を支える研究力とマネジメント力
- ② 俯瞰的な視野と柔軟な思考力
- ③ 様々な領域の人材とチームを組んで課題を解決する能力
- ④ 最先端の研究技法を駆使して、グローバルなレベルで問題解決できる能力

応募状況

平成30年度			
定員	志願者数	合格者数	入学者数
若干名	7	3	3
令和元年度			
定員	志願者数	合格者数	入学者数
若干名	3	1	1
令和2年度			
定員	志願者数	合格者数	入学者数
若干名	8	4	4

修了状況

スポーツウエルネス学学位プログラム

平成30年度	令和元年度
2	2

※令和元年度までは、スポーツウエルネス学学位プログラムのデータです。

<コースワーク>



令和3年度 東京キャンパス大学院 募集状況等

募集要項はWeb上で公開します。平成30年度入学試験から出願方法はWeb入力による出願に変更となりました。
(詳細は、募集要項をご確認ください。) オープンキャンパスの開催時間等の詳細についてもWeb上で公開しますので、ご確認ください。

人文社会ビジネス科学学術院

ビジネス科学研究群

博士前期課程	募集定員(社会人)	学 位	入学料(令和元年度例)	授業料(令和元年度例)	その他(経済支援制度)
経営学学位プログラム	30名	修士(経営学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	入学料・授業料免除制度 教育訓練給付金 日本学生支援機構及び 民間団体等奨学金
法学学位プログラム	33名	修士(法学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	

博士後期課程

学位プログラム	募集定員(社会人)	学 位	入学料(令和元年度例)	授業料(令和元年度例)	その他(経済支援制度)
経営学学位プログラム	15名	博士(経営学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	入学料・授業料免除制度 教育訓練給付金 日本学生支援機構及び 民間団体等奨学金
法学学位プログラム	6名	博士(法学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	

専門職学位課程

専 攻	募集定員(社会人)	学 位	入学料(令和元年度例)	授業料(令和元年度例)	その他(経済支援制度)
国際経営 プロフェッショナル専攻	30名	国際経営修士 (専門職)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	入学料・授業料免除制度 教育訓練給付金 ※ 日本学生支援機構及び 民間団体等奨学金 長期履修制度 ★
法曹専攻 (法科大学院)	36名	法務博士 (専門職)	282,000円	前期:402,000円 後期:402,000円	

※は、国際経営プロフェッショナル専攻のみ対象 ★は法曹専攻のみ対象

人間総合科学学術院人間総合科学研究群(東京地区4プログラム)

博士前期課程

専 攻	募集定員(社会人)	学 位	入学料(令和元年度例)	授業料(令和元年度例)	その他(経済支援制度)
スポーツウエルネス学 学位プログラム	24名	修士(体育学) 又は修士(保健学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	入学料・授業料免除制度 教育訓練給付金 日本学生支援機構及び 民間団体等奨学金 長期履修制度 ★
カウンセリング 学位プログラム	23名	修士 (カウンセリング)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	
リハビリテーション科学 学位プログラム	23名	修士 (リハビリテーション)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	

★はスポーツウエルネス学学位プログラムのみ対象

博士後期課程

専 攻	募集定員(社会人)	学 位	入学料(令和元年度例)	授業料(令和元年度例)	その他(経済支援制度)
スポーツウエルネス学 学位プログラム	3名	博士(体育学) 又は博士(保健学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	入学料・授業料免除制度 教育訓練給付金 日本学生支援機構及び 民間団体等奨学金 長期履修制度 ★
カウンセリング科学 学位プログラム	4名	博士 (カウンセリング)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	
リハビリテーション科学 学位プログラム	4名	博士 (リハビリテーション)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	

★はスポーツウエルネス学学位プログラムのみ対象

東京キャンパス社会人大学院では、募集要項をはじめ様々な情報をWeb上で公開しております。

注) 募集要項および過去問題は本Web上においてのみ公開しております。窓口での個別配布はございません。

<URL>

<http://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp/>

<公開情報>

- 募集要項
- 過去問題
- 合格者発表
- 大学院説明会(オープンキャンパス)
- 各専攻・コースのWebページリンク等

【注 意】

メールアドレスは公開しておりません。お問い合わせはWebページの専用フォームからお願いします。



<交通のご案内>

東京メトロ 丸ノ内線「茗荷谷駅」下車…徒歩約3分



<お問い合わせ先>

東京キャンパス 社会人大学院(夜間)

筑波大学社会人大学院等支援室教務担当

〒112-0012 文京区大塚3-29-1

電話 **03-3942-6918**

社会人大学院等支援室(334:文京校舎3階)